

中期

05.12.09

2024年度

教員養成特別コース

試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙1枚、問題用紙2枚、解答用紙2枚があるかどうかを確認のこと。
2. 問題1、2に全て解答すること。
3. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
4. 解答には解答用紙の表面のみを使用し、裏面は使用しないこと。
5. 試験終了後は、解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外は持ち帰ること。

## 教員養成特別コース試験問題

### 問題用紙全2枚(その1)

#### 問題1

学校及び学校の教職員には、①いじめの未然防止、②いじめの早期発見、③いじめへの適切・迅速な対応の3点に取り組む責務があります。中でも、「いじめを生まない土壌づくり」という未然防止の発想に立った取り組みは、いじめを減らしていく上で重要であり、教職員が日々実践していく必要があります。

下記「生徒指導提要」を参考にして、あなたは、小学校教員として、いじめを未然防止するためにどのような取り組みを行いますか。具体的に述べなさい。

著作権の関係により掲載しません

## 教員養成特別コース試験問題

### 問題用紙全2枚(その2)

#### 問題2

令和3年1月に出された中央教育審議会の答申では、「『令和の日本型学校教育』を構築し、全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びを実現するためには、学校教育の基盤的なツールとして、ICTは必要不可欠なものである。」と述べられています。

下記の①および②は、いずれも小学校4年生の社会科の単元『水はどこから』で一人一台のタブレット端末を用いてICTを活用した授業の様子を表したものです。点線の下に記載しているのは、①と②に共通している本単元の主な学習目標と学習活動です。

「個別最適な学び」や「協働的な学び」の視点から、①と②、それぞれの授業に対するあなたの意見を述べなさい。

著作権の関係により掲載しません